



## 市民の視点で飛躍を目指す「始めの一步」

デイ ことは (藤沢市)

母体が発足されました。

「福祉を特定の人のものでせず、地域の助け合いの仕組みを大切にしたいという思いから、活動を始めました。会員が経験を重ねるうちに、より極めの細かいサービスを自分たちで運営すること

ワーカーズ・コレクティブとは、地域で暮らす人たちが生活者の視点から、地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、メンバー全員が出資して経営を担い、労働する新しい働き方です。生協の共同購入事業を始め、家事介助や移動サービス等を行う在宅福祉関連事業や惣菜の販売、仕出し、情報提供、文化活動など、その活動は多岐に渡っており、本県内では、約百九十団体が活動を展開しています。

今回は、藤沢市内で介護保険指定事業の「デイ ことは」(以下、「ことは」)を運営するNPO(特定非営利活動法人)「ワーカーズ・コレクティブ実結」(以下、実結)の理事長である武藤さんと、「ことは」管理者の服部さんにお話を伺いました。

### 今何ができるかを常に考えながら

実結は、一九九四年に地域に特養ホームができたことを契機に、職員とともに介護を担い、市民の参加型福祉を広げる目的で、その



1日の定員は16名。小規模ならではの家庭的で暖かい雰囲気が漂います

で、提供していくことはできないかと考え、昨年、介護保険事業者の指定を受けるために必要な、法人格を取得しました。そして約一年の準備期間を経て、今年の七月に、市内初のNPOの運営する通所介護施設、「ことは」が誕生しま

した。現在は、地域に住む十五名の高齢者の方が利用されています。地主さんを始め、近隣の皆さんの温かい理解や他のワーカーズ・コレクティブのご協力をいただき、誰でも気軽に立ち寄れる、温かな施設づくりをしていきたいと思っています」と武藤さん。

メンバーからの借入金と、女性・市民が融資しあう「女性市民バンク」の快い支援により、歩み始めた「ことは」。その名称には、初心を忘れない「ことのはじめ」という意味が込められています。

「経験や専門性が向上すると、利用者さんの本意を、専門的な視点で解釈してしまう余りに、その意志や思いを安易に考えてしまいがちです。同じ地域に生きる仲間としての視点を常に持ちながら、自分たちの身の丈に合った支援をしていきたいと思っています。また、地域のネットワークを生かしながら、様々な福祉資源が広がるよう、先陣をきった私たちが応援していきたいと思っています」と服部さんは結んでくださいました。

(企画課)

デイ ことは  
連絡先 ☎ 0466-180-1930  
NPOワーカーズ・コレクティブ実結  
連絡先 ☎ 0466-131-4430

## — 社会福祉施設の設計管理 —

株式会社 安江設計研究所  
YASUE & ASSOCIATES' Inc.

東京都港区高輪2-19-17-808

TEL 03(3449) 1771(代) / FAX 03(3449) 1772

E-mail : yasue-a@nifty.com



特養ホーム  
(厚木市)

新築・増築・改修等お気軽にご相談ください